

ステート・ストリートUSボンド・オープン（為替ヘッジあり）

月次運用報告書

追加型投信／海外／債券／インデックス型

基準日：2020年9月30日

〔商品概要〕

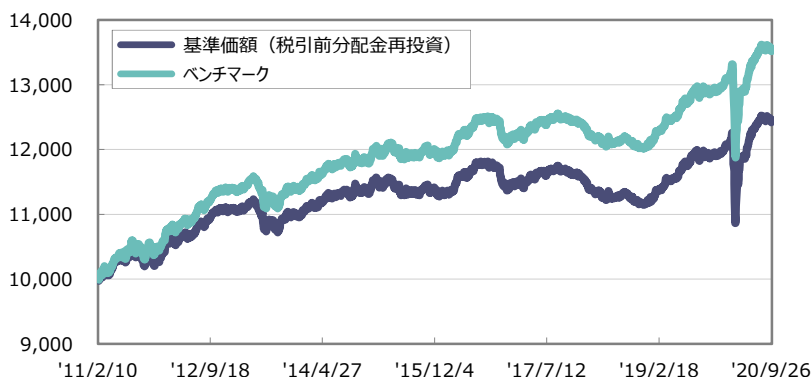
設定日：2011年2月10日 信託期間：無期限
 決算日：毎月10日（休業日の場合は翌営業日）

設定・運用：
 ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社

基準価額	9,502円
純資産総額	568百万円
銘柄数（マザーファンド）	1,733
マザー受益証券投資比率※	99.1%
※マザー受益証券の組入比率は原則として高位を維持しますが、為替ヘッジの評価損益により組入比率が100%から乖離する場合があります。	
マザー純資産総額	27,337百万円
推定トラッキングエラー	0.07%

設定来の基準価額の推移

2020年9月30日現在



※基準価額（税引前分配金再投資）は信託報酬（後述の「ファンドにかかる手数料について」参照）控除後で、当ファンドの決算時に分配金があった場合に、その税引前分配金で当ファンドを購入（再投資）したとして計算しています。

※ベンチマークは、ブルームバーグ・パークレイズ米国社債（1-10年）インデックス（円ヘッジベース）で、ファンド設定日を10,000として換算し直しています。

分配実績（税引前、1万口当たり）

決算期	分配金	
第1～110期累計	2,580円	
第111期（2020年6月10日）	15円	
第112期（2020年7月10日）	15円	
第113期（2020年8月11日）	15円	
第114期（2020年9月10日）	15円	
		設定来累計
		2,640円

基準価額騰落率（税引前分配金再投資）

	ファンド	ベンチマーク	差
1ヶ月	-0.08%	-0.02%	-0.07%
3ヶ月	1.08%	1.30%	-0.22%
6ヶ月	9.07%	9.33%	-0.26%
1年	4.53%	5.15%	-0.62%
3年	6.54%	8.53%	-1.99%
設定来	24.45%	35.47%	-11.03%

※当ファンドの決算時に分配金があった場合に、その税引前分配金で当ファンドを購入（再投資）したとして計算した騰落率です。

上位10銘柄※

銘柄名	利率	償還日	比率	残存年数
BANK OF AMERICA CORP	3.004%	'22/12/20	0.40%	2.22
WELLS FARGO	3.069%	'23/1/24	0.30%	2.32
GOLDMAN SACHS GROUP INC	3.750%	'25/5/22	0.26%	4.64
BANK OF AMERICA CORP	3.419%	'27/12/20	0.25%	7.22
JPMORGAN CHASE & CO	2.005%	'25/3/13	0.24%	4.45
CITIGROUP INC	2.900%	'21/12/8	0.24%	1.19
CHEVRON	2.954%	'26/5/16	0.24%	5.63
ANHEUSER-BUSCH INBEV WOR	4.750%	'29/1/23	0.24%	8.31
CVS HEALTH CORP	4.300%	'28/3/25	0.23%	7.49
MORGAN STANLEY	3.875%	'26/1/27	0.22%	5.33

※比率はマザーファンド純資産総額対比です。

<商品の特色>

◆投資目的

「米国社債インデックス・マザーファンド」受益証券を通じて、主として米国社債の投資適格銘柄に投資し、外貨建資産については原則として為替ヘッジを行うことにより、ブルームバーグ・パークレイズ米国社債（1-10年）インデックス（円ヘッジベース）に連動する投資成果を目指します。

◆投資対象

米国社債インデックス・マザーファンド受益証券を主たる投資対象とします。

<9月の市場概況>

9月の米国債券市場は、ISM製造業景況感指数が事前予想を上回って上昇したことや非農業部門雇用者数変化が事前予想を上回って増加するなど堅調な経済指標が散見されましたが、新型コロナウイルス感染再拡大への懸念や米追加経済対策の見通しが不透明になったことなどが債券の買い材料となりました。米国10年債利回りは前月末から0.07%低下の0.65%となりました。

米国社債のスプレッドは新型コロナウイルスの感染拡大懸念により年初から3月下旬まで拡大傾向にありましたが、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げに加えてCP・社債買入等の施策が実施された3月下旬以降は継続的にタイト化してきました。しかし、9月は株式市場の下落、新型コロナウイルス感染再拡大、追加経済対策協議の行き詰まりなどが嫌気されて6か月ぶりに月間でスプレッドがワイド化しました。一方、プライマリー市場は引き続き活況で、米国投資適格社債の発行額は8月を上回る1,674億ドルと9月としては過去最高になり、年初来の発行額は9月末までで既に昨年全体の発行額を7割以上上回る水準に達しています（米SIFMA調べ）。結果としてベンチマーク・インデックスにおける社債スプレッドは前月末から0.08%拡大して1.04%となりました。

当ファンドのベンチマーク・インデックスの円ヘッジベース収益率は月間で-0.02%でした。この内訳は、社債スプレッドの拡大による「国債に対する社債の超過収益」が約-0.23%、利回り水準の変化による「国債リターンの影響」が約0.26%となっています。「為替ヘッジ・コスト」は約0.04%となりました（上記はすべて当ファンドのカレンダーに従ったベンチマーク・インデックス基準の値です）。

○本資料は金融商品取引法上及び投信法上の開示書類ではありません。

○本資料は、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社（以下「弊社」とします）が当ファンドの情報提供を目的として作成したものであり、投資の勧誘を目的とするものではありません。

○本資料中の過去の運用実績に関するグラフ・数値等は将来の成果をお約束するものではありません。また、市場概況等は本資料作成時点の弊社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。

○本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更することがあります。

○当ファンドは主に外国の社債に投資するため、組入れた社債の値動きおよび為替変動により基準価額は変動しますので、これにより投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託の商品特性上、上記以外のリスクもあります。

ステート・ストリートUSボンド・オープン（為替ヘッジあり）

追加型投信／海外／債券／インデックス型

月次運用報告書

基準日：2020年9月30日

設定・運用：

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社

ファンド特性値	ファンド	ベンチマーク
修正デュレーション	4.57	4.47
最終利回り	1.42%	1.41%
オプション調整後スプレッド	1.04%	1.04%

上位5業種構成比※	ファンド	ベンチマーク	差
銀行	28.13%	28.38%	-0.26%
非景気循環消費関連	14.87%	14.76%	0.11%
テクノロジー	9.31%	9.72%	-0.42%
景気循環消費関連	7.91%	7.98%	-0.07%
エネルギー	7.43%	7.50%	-0.07%

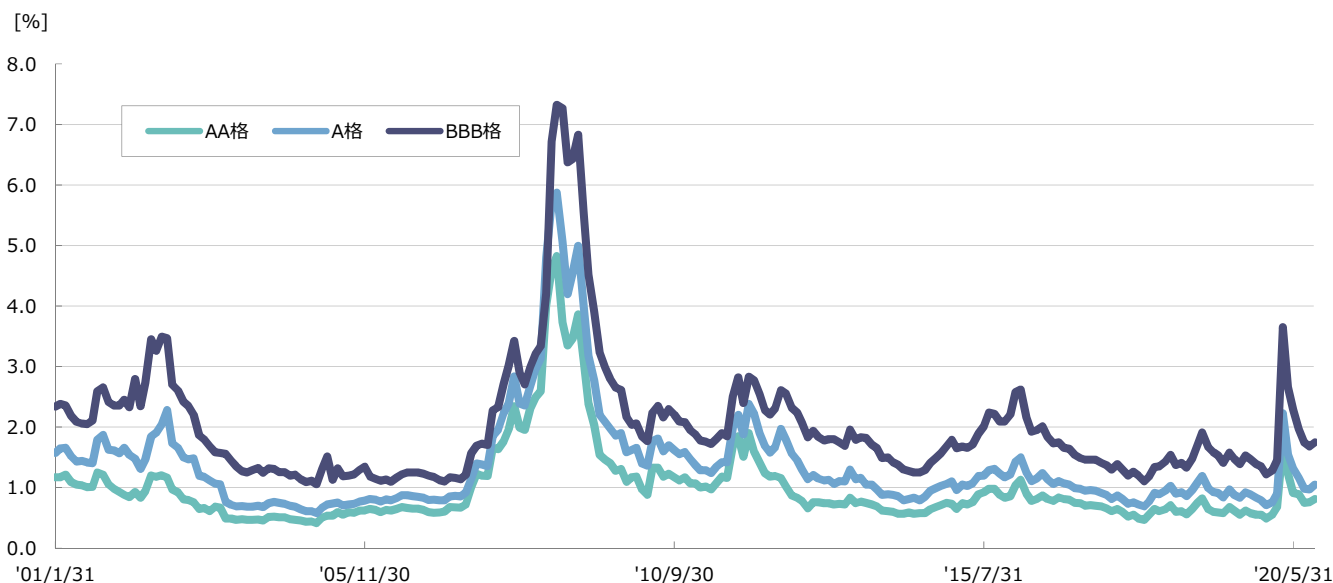
セクター別構成比※	ファンド	ベンチマーク	差
公益	5.58%	5.62%	-0.04%
金融	38.02%	38.16%	-0.14%
産業	55.60%	56.22%	-0.62%
その他	0.00%	0.00%	0.00%

格付別構成比※	ファンド	ベンチマーク	差
AAA格	0.85%	0.98%	-0.12%
AA格	6.63%	6.82%	-0.19%
A格	42.80%	43.12%	-0.32%
BBB格	48.70%	49.09%	-0.38%
BB格以下	0.22%	0.00%	0.22%

残存年数別構成比※	ファンド	ベンチマーク	差
1年未満	0.00%	1.03%	-1.03%
1～3年	24.29%	25.28%	-0.99%
3～7年	49.26%	46.86%	2.41%
7～10年	25.55%	26.83%	-1.29%
10年以上	0.11%	0.00%	0.11%

※ファンドの比率はマザーファンド純資産総額対比です。

ブルームバーグ・バークレイズ米国社債インデックス - 格付別オプション調整後スプレッドの推移



- 本資料は金融商品取引法上及び投信法上の開示書類ではありません。
- 本資料は、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社（以下「弊社」とします）が当ファンドの情報提供を目的として作成したものであり、投資の勧誘を目的とするものではありません。
- 本資料中の過去の運用実績に関するグラフ・数値等は将来の成果をお約束するものではありません。また、市場概況等は本資料作成時点の弊社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。
- 本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更することがあります。
- 当ファンドは主に外国の社債に投資するため、組入れた社債の値動きおよび為替変動により基準価額は変動しますので、これにより投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託の商品特性上、上記以外のリスクもあります。

設定・運用:

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社

ファンドの特徴

1. 当ファンドは、「ファミリーファンド方式」により運用を行います。
「ファミリーファンド方式」とは、投資家からの資金をまとめてベビーファンド(当ファンド)とし、その資金をマザーファンドの受益証券に投資して、その実質的な運用を行う仕組みです。また、マザーファンドの損益はすべてベビーファンドに還元されます。
2. マザーファンドへの投資を通じて、主として米国社債の投資適格銘柄に投資します。
3. ブルームバーグ・バークレイズ米国社債(1-10年)インデックス(円ヘッジベース)の動きに連動した投資成果の獲得を目指して運用を行います。
4. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。
そのため為替変動による影響(為替リスク)は低減されますが、その影響を完全に排除できるものではありません。

投資リスク

当ファンドは、主にマザーファンドへの投資を通じて、実質的に米国社債等に投資を行いますが、主として以下に掲げる要因等により基準価額が大きく変動する場合があります。損失を被ることや投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの主なリスクは以下の通りです。

1. 金利変動リスク

公社債等の価格は、一般に金利が上昇した場合には下落し、金利が下落した場合には上昇します(価格の変動幅は、残存期間、発行体、公社債の種類等により異なります)。従って、金利が上昇した場合、当ファンドが実質的に保有する公社債等の価格が下落し、基準価額が下落する要因となります。

2. 信用リスク

公社債等の発行体の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等、信用状況によって公社債等の価格は変動します。特に、発行体が財政難、経営不安等により、利息および償還金をあらかじめ決定された条件で支払うことができなくなった場合(債務不履行)、またはできなくなることが予想される場合には、大きく下落します(利息および償還金が支払われないこともあります)。従って、このような状態が生じた場合には、当ファンドが実質的に保有する公社債等の価格が下落し、基準価額が下落する要因となります。また、当ファンドの資産をコール・ローン、譲渡性預金等の短期金融商品で運用する場合(マザーファンドへの投資を通じて実質的に運用する場合を含む)にも、債務不履行などにより損失が発生することがあります。運用資産の規模等によっては、当ファンドの基準価額が大きく変動する可能性があります。

3. 為替リスク

当ファンドは、原則として為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図りますが、為替リスクを完全に排除できるものではありません。また、為替ヘッジを行うにあたり、ヘッジコストがかかります。ヘッジコストとは、為替ヘッジに伴う経費を指し、一般的に日本(円)と投資対象国(ヘッジ対象通貨)の短期金利差に相当します。日本(円)よりも投資対象国(ヘッジ対象通貨)の短期金利が高い場合、この金利差分がヘッジコストとして収益の低下要因となります。

ファンドにかかる手数料について

- ◆ 申込手数料・・・取得申込日の翌営業日の基準価額に2.2%*(税抜2.0%)以内で、販売会社が定める率を乗じて得た額とします。詳しくは販売会社にお問合せ下さい。
- ◆ 換金(解約)手数料・・・換金(解約)手数料はありません。
- ◆ 信託報酬・・・ファンド純資産総額に年0.704%*(税抜年0.64%)の率を乗じて得た額とします。
- ◆ 信託財産留保額・・・一部解約請求時に、一部解約請求日の翌営業日の基準価額に0.30%の率を乗じて得た額とします。
- ◆ 監査費用・・・ファンド純資産総額に年率0.011%*(税抜0.01%)を乗じて得た額とします。
- ◆ その他の費用・手数料・・・以下のその他費用・手数料がファンドから支払われます。これらは、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。
 - ・ 組入る有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料
 - ・ 監査費用 等

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

- 本資料は金融商品取引法上及び投信法上の開示書類ではありません。
- 本資料は、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社(以下「弊社」とします)が当ファンドの情報提供を目的として作成したものであり、投資の勧誘を目的とするものではありません。
- 本資料中の過去の運用実績に関するグラフ・数値等は将来の成果をお約束するものではありません。また、市場概況等は本資料作成時点の弊社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。
- 本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更することがあります。

設定・運用:

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社

収益分配金に関する留意事項

- ・分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- ・分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- ・投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部又は全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

【販売会社】

販売会社名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人投資信託協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	—	—	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	—	○	○	○
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	—	—	○	—
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	—	○	○	—

※販売会社は今後変更となる可能性があります。

【受託会社】

受託会社名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人投資信託協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	—	○	○	—
(再信託先: 株式会社日本カストディ銀行)	(登録金融機関)	(関東財務局長(登金)第602号)	(○)	(—)	(—)	(—)	(—)

【委託会社】

委託会社名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人投資信託協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第345号	○	○	○	—	—

<ベンチマークについて>

ブルームバーグ(BLOOMBERG)は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー(Bloomberg Finance L.P.)の商標およびサービスマークです。パークレイズ(BARCLAYS)は、ライセンスに基づき使用されているパークレイズ・バンク・ピーエルシー(Barclays Bank Plc)の商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・パークレイズ・インデックス(BLOOMBERG BARCLAYS INDICES)に対する一切の独占的権利を有しています。©2016 Bloomberg Finance L.P. All rights reserved.

《お知らせ》

ステート・ストリート・バンク・アンド・トラスト・カンパニーは、受託している運用の指図に関する権限について、平成29年6月1日付にて下記のステート・ストリート・グループの新会社に譲渡しました。なお、新会社への譲渡後も、運用の体制やプロセス、投資方針等に変更はありません。

商号: ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ・トラスト・カンパニー

所在地: アメリカ合衆国マサチューセッツ州ボストン市

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

- 本資料は金融商品取引法上及び投信法上の開示書類ではありません。
- 本資料は、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社(以下「弊社」とします)が当ファンドの情報提供を目的として作成したものであり、投資の勧誘を目的とするものではありません。
- 本資料中の過去の運用実績に関するグラフ・数値等は将来の成果をお約束するものではありません。また、市場概況等は本資料作成時点の弊社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。
- 本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更することがあります。